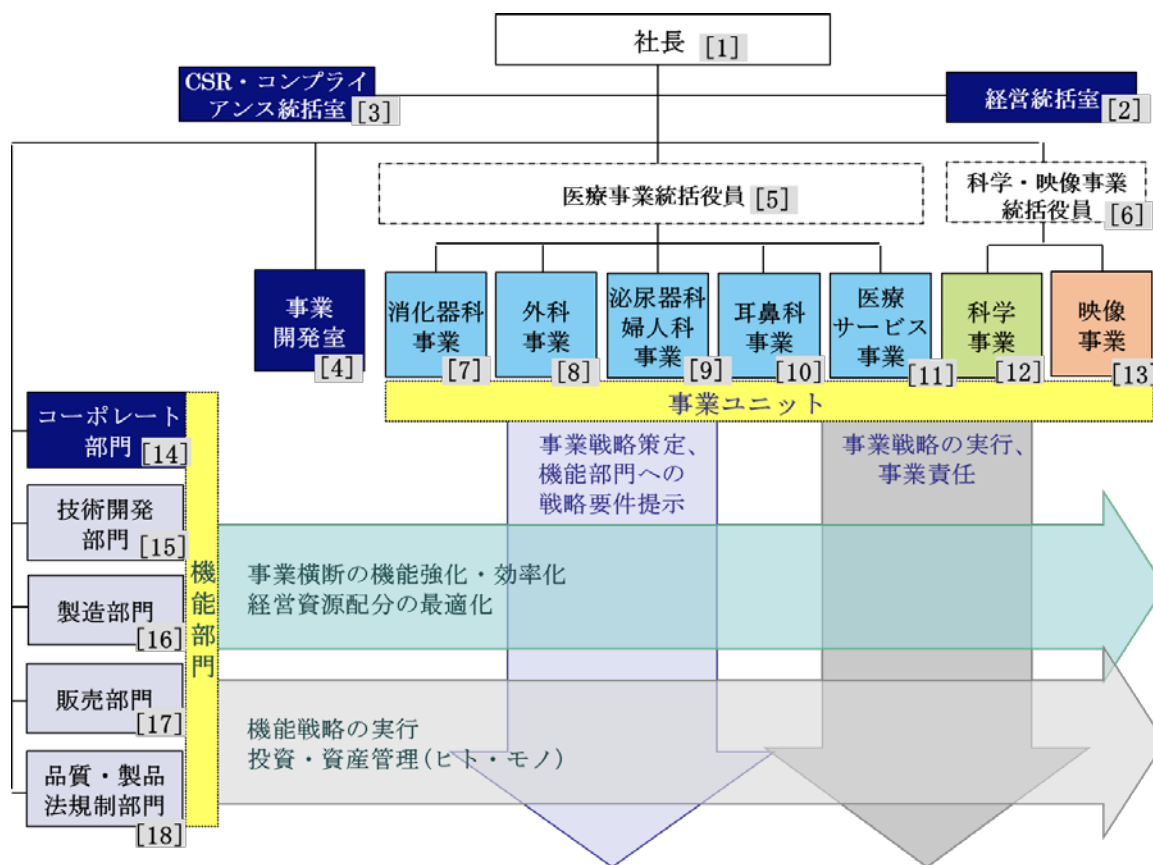


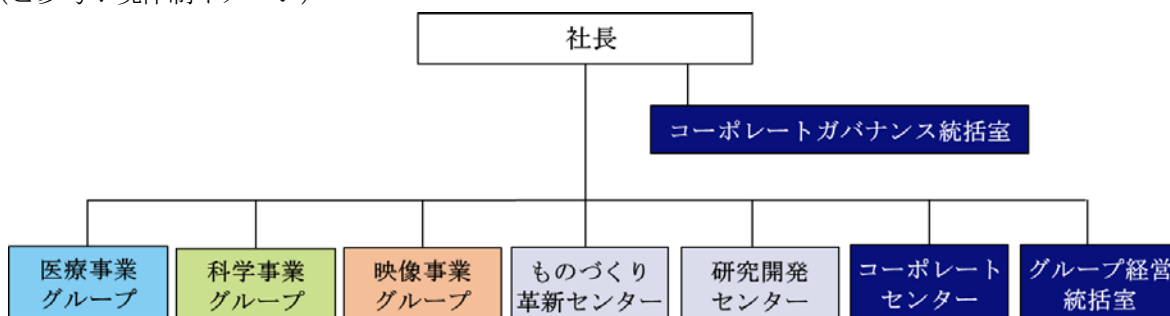
<主なポイント>

- ① 事業軸と機能軸をバランスよく融合させて全社の経営資源の最大活用を目指す「マトリックス型」の事業運営へ変革
- ② 今後成長が期待される医療事業において、事業ユニットを拡充。戦略的に拡大すべき領域である耳鼻科、泌尿器科婦人科、医療サービス等での取り組みを強化し、顧客に対し、より大きな価値を提供
- ③ 事業体・コーポレート（基礎研究等）に分散していた技術開発・製造の機能を機能部門に集約
 - ▶ 要素技術の共有などによる事業間のシナジーを実現
 - ▶ 専門人材育成・事業横断の構造改革等による機能強化・効率化を実現
- ④ 機能部門の一つとして販売部門を新設。グローバルに強力な販売戦略展開、セールスエクセレンスの共有を図り、各地域における顧客接点を強化
- ⑤ 事業開発室を新設。新規事業領域の拡大、新規ビジネスの開拓、M&A 案件を発掘

<新体制のイメージ>（平成 27 年 4 月 1 日付）



（ご参考：現体制イメージ）



3. 新経営体制

<平成 27 年 4 月 1 日付>

[1]	社長		笹 宏行
[2]	社長スタッフ機能	経営統括室	竹内 康雄
[3]		CSR・コンプライアンス統括室	北村 正仁
[4]		事業開発室	斉藤 吉毅
[5]	事業統括役員	医療事業統括役員	田口 晶弘
[6]		科学・映像事業統括役員	小川 治男
[7]	事業ユニット	消化器科事業ユニット	斉藤 克行
[8]		外科事業ユニット	櫻井 友尚
[9]		泌尿器科婦人科事業ユニット	岡部 稔
[10]		耳鼻科事業ユニット	Georg Schloer (ゲオルク・シュロー)
[11]		医療サービス事業ユニット	清水 佳仁
[12]		科学事業ユニット	西垣 晋一
[13]		映像事業ユニット	半田 正道
[14]	機能部門	コーポレート部門	藤塚 英明
[15]		技術開発部門	小川 治男 (補佐：窪田 明)
[16]		製造部門	林 繁雄
[17]		販売部門	田口 晶弘
[18]		品質・製品法規制部門	矢部 久雄

※[1]～[18]は新体制のイメージ図をご参照

4. 今後のスケジュール

新組織体制への移行は平成 27 年 4 月より実施し、その後、新体制により、平成 28 年 4 月スタートの次期中計の検討を進めていく予定です。

なお、来期のセグメント情報の開示に関しては、従来通り医療事業、科学事業、映像事業、その他事業での開示に変更はございません。

以 上